建　設　委　員　会　資　料
令　和　６　年　５　月　１　３　日
防災まちづくり部河川下水道課

目黒川における魚の大量死について

１. 概要

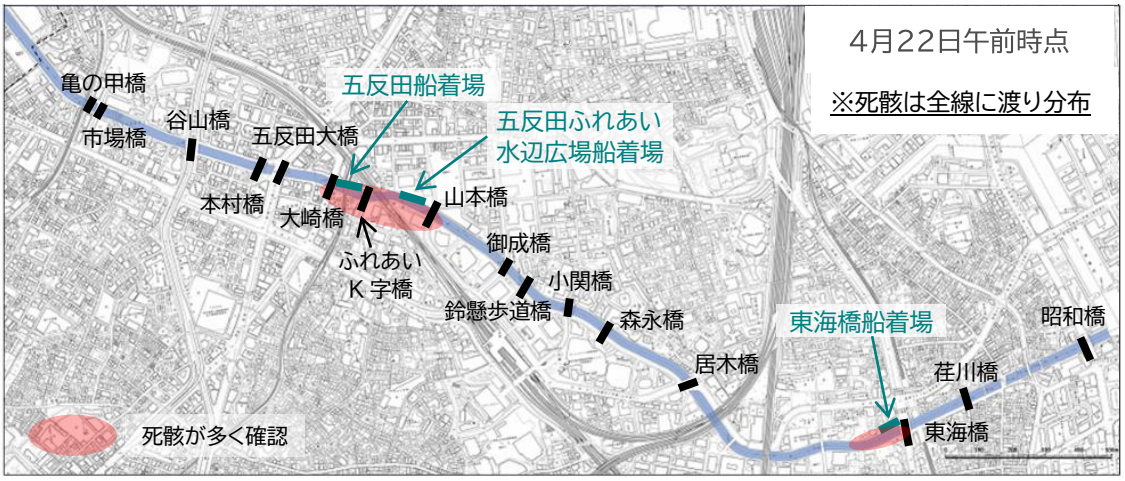
令和６年４月 19 日以降目黒川において魚(コノシロ)の大量死が発生し、区民の方々から心配や不安の声が区に寄せられた。

２. 経緯

R6.4.19(金)	14：00	区民より鈴懸歩道橋付近で魚が多数死んでいるとの情報提供。 区職員が現地にて 30 匹程度の魚の死骸を確認（鈴懸歩道橋付近)。
R6.4.22(月)	10：00	区民からの目黒川の水質に関する問合せメールを確認 区職員が現地確認（亀の甲橋から東海橋) 全線に死骸が点在、船着場付近で特に多く確認（計 200 匹程度)。
	11：30	区環境課が簡易の水質調査実施→有毒物質は確認されず
R6.4.23(火)	午後	区委託会社が船着場付近で魚の回収を実施（70 匹程度)。
	19：00	区Ｘアカウント、ホームページにて情報提供
R6.4.24(水)	午前	都建設局第一建設事務所にて河川定期清掃。魚を 30 匹程度回収。
R6.4.25(木)	午後	区委託会社が船着場付近で魚の回収を実施（30 匹程度)。

※これまでに寄せられた問い合わせ件数は区民 10 件、報道機関 4 件

■死骸分布状況



３. 原因分析等

・目黒川付近において４月 19 日に北西の強風が継続していた影響で、底層に存在する無酸素の水が表層に露出し、この水に触れた魚がへい死した可能性がある。

・同様の事象は目黒川で近年発生しておらず、気象条件等の複数の要因が重なって発生した可能性が高いため、原因の特定は困難であるが、今後も状況を注視していく。